

THE ROTARY CLUB OF TOKYO JOHOKU WEEKLY REPORT

東京城北ロータリークラブ週報 令和2年12月4日発行 No.2441⑮

「多様性と調和」

会長／原田令子・幹事／岡田康宏・広報委員長／池田竜郎

本日例会のプログラム

◆ 本日の例会卓話

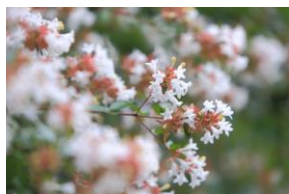
『クラブ年次総会』

会長・幹事

議題

- ① 2021～2022年度会長ノミニー選出
- ② 2020～2021年度理事ノミニー選出

- 開 会 点 鐘
- 開 会 挨拶
- 国 歌 “君が代”
- ローターソング “奉仕の理想”
- 来 客 紹 介
- 会 務 報 告
- ニ コ ニ コ 報 告
- 幹 事 ・ 委 員 会 報 告
- 卓 会 点 鐘



CLUB REPORT

- ・本年度第6回定例理事役員会 11:30～3階「藤3」にて開催いたしました。審議内容は次週週報にて報告いたします。
- ・12月の各記念日のお祝いは、18日(金)開催 家族親睦忘年会にて行います。

SECRETARY'S REPORT

- ・次週12月11日(金) 通常例会 12:30～ヒルトン東京3階です。
- ・12月3日(木)地区研修会に原田令子会員と杉山会員が出席いたしました。



◆ 次回の例会卓話 12/11 (第2442回)

『高齢者の車選び』

杉山剛正会員

<12月10日お誕生日の花／
ストレプトカーパス>
花言葉:「真実」「清純な愛」

<例会次第に掲載の花／アベリア>
12月4日誕生日の花
花言葉:「謙遜」「強運」



先週の例会

(第2440回) 11/27 No. 14

於:「藤1・2」

- 司 会 山川 S A A 委員長
- ロータリーソング “それこそロータリー”
- 季節の歌 “見上げてごらん夜の星を”

- 出席報告

(11/27) 出席率 66.67%
 (10/30) 修正出席率 88.89%

ニコニコボックス

- 原田(令)会員 小川さん、卓話よろしくお願ひします。
- 岡田 会員 小川さん、卓話を楽しみにしています。
- 甲斐 会員 小川さん今日の卓話、楽しみに致しております。
- 小川 会員 本日卓話をさせていただきます。
- 田辺 会員 お久しぶりです。
- 佐山 会員 小川さんロータリーの歴史パート2の卓話よろしくお願ひします。

11月のニコニコボックス 26,000 円
 7月～11月までの累計 270,000 円

Committee News

○プログラム○

12月	4日(金)	クラブ年次総会
	11日(金)	杉山剛正
	18日(金)	親睦委員長
R3 1月	8日(金)	SAA委員長
	22日(金)	渡辺法華
	29日(金)	森本氏(ローターアクト代表)
2月	7日(金)	甲斐会員
	5日(金)	尾中氏(東京上野RC)
	12日(金)	社会奉仕委員長
	22日(月)	JCNN合同例会 練馬西RC担当



<12月23日お誕生日の花/シネラリア>
 花言葉:「喜び」「いつも快活」

例会卓話

「ロータリー歴史 Part2」

小川光生会員



例会風景



<12月13日お誕生日の花
 /シンビジウム(ピンク)>
 花言葉:「飾らない心」「素朴」

今月の兼題 「夏座敷」又は「夏蒲団」
【○推薦句、▲もう一步、○の中の数字は得票数、○内の名は投票者】

1	夏座敷主がるなり抜ける風	越
2	○② もてなしのお絞り一本夏座敷	村田 (明、松、)
3	▲① 姉妹でまるめて角の夏蒲団	杉山 (松)
4	① 開け放ち風まかせの涼夏座敷	松田 (明、)
5	② 空蒼(あお)し母の手作り夏蒲団	楠田 (越、山、)
6	② 夜明け前手探りの先夏蒲団	明子 (村、松、)
7	① 二人でも離れて過ごす夏座敷	山下 (杉、)
8	▲① 自肅という嘆きを集め額の花	村田 (杉、)
9	▲ 蓮の葉の伝ふしづくや玉のごと	越
10	○③ 短夜や葉(しおり)はさみて横たへり	明子 (杉、越、村、)
11	① 幼子のトマト植えたる梅雨晴間	杉山 (山、)
12	① 夕焼(ゆやけ)雲(ぐも)客はふたりか自肅明け	楠田 (明)
13	▲ コートにも歎声戻り夏の雲	山下
14	▲③ あじさいの雨つぶ載せて輝けり	松田 (越、山、村、)

「6月短評」

1 番越さんの句、夏座敷は開け放たれた部屋を連想させるので「抜ける風」を使ったのは少し勿体ないが、開け放たれた部屋をそよ風がまるでこの家の主の如く通り抜けている様を詠みたかったのだろう。これはこれで着眼点が面白いが問題は中七の「主がるなり」が読み手に理解され難かったのではないか。「主がる」では無く、素直に「主(あるじ)のごとく」として「風抜ける主のごとく夏座敷」とすべきだった。こうすれば何票かは集まったはず。

9 番の句、中七の「伝ふしづくや」が少し説明っぽい、傘は伝わるもの、「吹く風や蓮の葉揺れて玉のごと」傘と言わなくとも蓮の葉と言えば、雨水が載っているところろろしているのは容易に想像できる。

2 番村田さんの句、お絞り一本だから来客は一人、座敷で一休みか。夏座敷と冷えたお絞りが良くマッチしていてスッキリした良い句、お絞りで顔を拭いた時、汗がサーッと引いた感じが伝わってくるようにいい、暑い時の最高のおもてなし。

上五の「姉妹(キョウダイで)が説明っぽい、「お手伝いまるめて隅に夏蒲団」としてみた。

1 1 番の句、これも孫との日常生活を詠んだ一句、やっと晴れ上がった梅雨の一時、家庭菜園のトマトづくりも良い思い出か。8月の帰国までに熟して、美味しいトマトが皆で食べられると良いが間に合うだろうか。ただ残念なのはトマトと梅雨晴間が季重なりとなっている。どちらも強力な季語なので「一つにすべし」。ここはトマトがメインだから梅雨晴間は外そう「幼子とトマト植えたる雨上がり」。

4 番松田さんの句、冒頭の「初めに勉強」で縷々説明しているのもう一度その項を丁寧に読み直してもらいたい。原句は季語の「夏座敷」を説明しているだけになっている。上五から中七までが全て季語の説明であり全部不要、夏座敷の季語がそのことを既に想像させている。夏座敷で何があったのか、何をしているのかを詠まなければ俳句にならない。兼題を与えられたら、その季語のもつ本来の意味をじっくり考えてから句作に入って欲しい。

1 4 番の句、紫陽花は雨が最もよく似合う花だ、晴れた天候の下で見る紫陽花も良いが、傘を差し、雨に濡れている紫陽花の方が風情があつて一層映えて見えるのではないか。以前、梅雨の季節に、雨の鎌倉に皆さんで吟行したことが思い出される。ただこの句のままでは少し平板過ぎる。もう二工夫欲しい。推敲、推敲!

6 番明子さんの句、明け方に寒さを感じ無意識のうちに蒲団に手を伸ばしたが届かないのだ。作者の弁に、「上五を「丸まりて」にしようと思つたが説明っぽい。なるので原句の様にしたとのコメントが添えられていた。ただこの句の場合、「丸まりて」の方が良い。何故なら原句では作者自身の事を詠んだ句になるが、「丸まりて」にすれば子供が連想される。

「丸まりて手探りの先夏蒲団」とすればお祖母ちゃんと一緒に寝ている子供が蒲団を引っ張ったことが推察される。又その方が可愛い句になるのでは。10 番の句、私もよく経験するが寝苦しい夏の夜は寝床でつい夜更かしの読書が多い。そのような時は勇気をもって消灯するが眠れず、又付け直すこともしばしば。読書好きの明子さん夜更かしが多いのだろう。しかし読書は人間にのみ与えられた楽しみであり特権である。大いに楽しむべし。下五の「横たへり」が少しお婆さんっぽくなるので、「消灯す」ではどうだろう。「短夜や葉はさみて消灯す」

「明け易し葉はさめどまた外す」。

7 番山下さんの句、新型コロナと言う見えざる敵に人間は今翻弄されている。二人での会話も距離を意識せねばならないご時世だ。広い夏座敷でも注意を払っての会話。「二人でも」の「でも」が説明っぽいかったり、中七の「過ごす」が少し固い表現で気になる。

「おしやべりは離れて二人夏座敷」。1 3 番の句、前句同様で上五の「コートにも」が説明っぽい。上五にもつてくる言葉に「でも」「にも」等の用語は説明の時に使う言葉で俳句のリズムを壊すからよくよく注意したい。「歎声の戻るコートや夏の雲」「夏の雲歎声コートに戻りけり」とすれば俳句らしくなるのではないだろうか。

◇奉仕の理想◇

奉仕の理想に集いし友よ
御国に捧げん我等の業
望むは世界の久遠の平和
めぐる歯車いや輝きて
永久に栄えよ
我等のロータリー

～四つのテスト～

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

言行はこれに照らしてから行うべし

◆真実かどうか (Is it the truth?)

「嘘偽りがないかどうか」という意味です。真実というのは「__%の真実」という言葉が示すように、人間の心を通じたアナログ的判定であるのに対し、事実とは有ったか無かったかの二者択一を迫るデジタル的判定ですから、ここでは「事実」という言葉を用いるべきでしょう。

◆みんなに公平か (Is it fair to all concerned?)

“fair”は公平ではなく公正と訳すべきです。公平とは平等分配を意味するので、例え贈収賄で得た“unfair”不正なお金でも平等に分ければ、それでよいことになります。

“All concerned”は“All”だけが訳されており、肝心の“concerned”が省略されています。この“concerned”は取引先をさすのは明白です。従ってこのフレーズは「すべての取引先に対して公正かどうか」ということを意味します。

◆好意と友情を深めるか (Will it build goodwill and better friendship?)

“goodwill”は単なる好意とか善意を表す言葉ではなく、商売上の信用とか評判を表すと共に、店の暖簾や取引先を表します。すなわちその商取引が店の信用を高めると同時に、よりよい人間関係を築き上げ、取引先を増やすかどうかを問うものです。

◆みんなのためになるかどうか (Will it be beneficial to all concerned?)

“Benefit”は「儲け」そのものを表す言葉です。ただし、売り手だけが儲かったり、また買い手だけが得をしたのでは公正な取引とは言えません。その商取引によって、すべての取引先が適正な利潤を得るかどうか問題なのです。



THE ROTARY CLUB OF TOKYO JOHOKU

<事務局>

〒164-0012

東京都中野区本町 4-47-3 溪山館N棟 203号

TEL: 03-5935-4404 FAX: 03-5935-4405

E-mail office@tokyo-johoku-rc.com

<例会日>毎週金曜日 12:30~13:30

<例会場>ヒルトン東京

<http://www.tokyo-johoku-rc.com>